

令和7年第2回下仁田町議会定例会会議録第3号（20日）

招集年月日	令和7年6月11日								
招集の場所	下仁田町議会議場								
開閉会日時 及び宣言	開会	令和7年6月11日午前10時00分				議長	佐藤博		
	閉会	令和7年6月20日午前10時13分				議長	佐藤博		
議員出席状況	議席番号	氏名	応招 不応招 別	出欠席 別	議席番号	氏名	応招 不応招 別	出欠席 別	
応招 10名 不応招 0名 出席 10名 欠席 0名 欠員 0名	1	堀越健介	○	○	6	岡田邦敏	○	○	
	2	並木一夫	○	○	7	木暮弘元	○	○	
	3	小井土光弘	○	○	8	佐藤博	○	○	
	4	大手博幸	○	○	9	千野榮治	○	○	
	5	佐々木信也	○	○	10	堀口博志	○	○	
【凡例】 ○応招・出席を示す ×欠席・不応招を示す									
会議録署名議員	3番	小井土光弘	4番	大手博幸					
職務のため議場に出席したものの氏名	事務局長	佐藤正明			書記	石井史子			
地方自治法 第121条に より説明のため出席した者の氏名	町長	岩崎正春			福祉課長	市川博生			
	教育長	里見立夫			保健課長	今井美和			
	総務課長	下山光一			農林課長	佐藤圭司			
	企画課長	神戸領栄			商工観光課長	竹内誠			
	住民税務課長	小金澤康夫			建設水道課長	鈴木昌吾			
	会計課長	東間克敏			教育課長	荻野文昭			

議 事 日 程 別紙のとおり

会 議 に 付 し た 議 件

- 1 委員長報告
- 2 第36号議案 令和7年度下仁田町一般会計補正予算（第1号）
- 3 陳情第1号 義務教育費国庫負担制度を拡充し、教職員定数の改善を求める意見書採択の陳情書
- 4 議案第37号 義務教育費国庫負担制度を拡充し、教職員定数の改善を求める意見書
- 5 閉会中の継続調査の申出書について

会 議 の 経 過

開 会 令和7年6月20日 午前10時00分

○議長 佐藤博 おはようございます。

これから本日の会議を開きます。

本日の議事日程につきましては、既に決定しておりましたが、新たな案件が提出されましたので、お手元にお配りしたように日程を追加し、変更したいと思います。これにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長 佐藤博 異議なしと認めます。よって、本日の議事日程は、議席にお配りしたとおり変更することに決定いたしました。

○議長 佐藤博 日程第1、委員長報告に入ります。

過日、委員会に付託いたしました議案及び陳情に対する各委員会における審査の経過及び結果について、報告を願います。総務常任委員長

（並木一夫総務常任委員長 登壇）

○総務常任委員長 並木一夫 ご指名によりまして、総務常任委員長報告を申し上げます。

総務常任委員会は、6月16日午前10時から、302委員会室において委員全員出席の下、本会議にて付託された陳情1件について審査いたしましたので、その経過及び結果についてご報告いたします。

陳情第1号 義務教育費国庫負担制度を拡充し、教職員定数の改善を求める意見書採択の陳情書を議題とし、直ちに審査に入りました。

委員からは「毎年同様の陳情が出されているが、教育長としてどのように考えているのか」との質問がありました。「教育の質の向上の観点から、教職員の増員等が必要であり、制度を拡充し財産を確保するなど国が基準を見直す必要がある」との答弁がありました。

慎重審査の結果、陳情第1号は全会一致をもって採択すべきものと決しました。

以上をもって、総務常任委員長報告といたします。

○議長 佐藤博 予算決算特別委員長……

(「議長」の声あり)

○議長 佐藤博 堀口博志議員

○10番 堀口博志 ただいまの報告の中で、語句に間違いがあったと思うんですけども、修正したほうがいいと思いますが、いかがでしょうか。

○議長 佐藤博 暫時休憩いたします。

休 憩 午前10時03分

再 開 午前10時04分

○議長 佐藤博 休憩を解いて再開をいたします。

総務委員長

(並木一夫総務常任委員長 登壇)

○総務常任委員長 並木一夫 恐れ入ります。

「財源」のところを「財産」と間違えたかもしれません、すみません。

これを訂正したいんですが、よろしく願います。

○議長 佐藤博 次に、予算決算特別委員長

(大手博幸予算決算特別委員長 登壇)

○予算決算特別委員長 大手博幸 ご指名によりまして、予算決算特別委員長報告を申し上げます。

予算決算特別委員会は、6月13日に302委員会室にて、本会議において付託された議案1件について審査を行いましたので、その結果についてご報告いたします。

なお、本委員会は全議員で構成する特別委員会でありますので、質疑の内容は省略させていただきます。

付託されました第36号議案 令和7年度下仁田町一般会計補正予算(第1号)は、慎重審査の結果、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決し

ました。

以上をもって、予算決算特別委員長報告といたします。

○議長 佐藤博 以上で、各委員会における審査の経過及び結果報告が終わりましたが、これらの委員長報告に対する質疑はございませんか。

(「なし」の声あり)

○議長 佐藤博 委員長報告に対する質疑はないものと認め、質疑を終結いたします。

○議長 佐藤博 次に、日程第2、第36号議案 令和7年度下仁田町一般会計補正予算(第1号)を議題とし、これより討論に入ります。

討論ございませんか。

(「なし」の声あり)

○議長 佐藤博 討論ないものと認め、討論を終結して採決いたします。

第36号議案を、原案のとおり決することに賛成の方の挙手を求めます。

(挙手全員)

○議長 佐藤博 挙手全員です。よって、第36号議案は、原案のとおり可決されました。

○議長 佐藤博 次に、日程第3、陳情第1号 義務教育費国庫負担制度を拡充し、教職員定数の改善を求める意見書採択の陳情書を採決いたします。

陳情第1号の委員長報告は採択であります。この陳情を委員長報告どおり採択とすることに賛成の方の挙手を求めます。

(挙手全員)

○議長 佐藤博 挙手全員です。よって、陳情第1号は、採択とすることに決しました。

○議長 佐藤博 次に、日程第4、議案第37号 義務教育費国庫負担制度を拡充し、教職員定数の改善を求める意見書を議題といたします。

議会事務局長に朗読させます。議会事務局長

○議会事務局長 佐藤正明 命によりまして、議案第37号を朗読いたします。

議案第37号。

令和7年6月20日。

下仁田町議会議長 佐藤博様。

提出者 総務常任委員会委員長 並木一夫。

義務教育費国庫負担制度を拡充し、教職員定数の改善を求める意見書。

上記の議案を、別紙のとおり下仁田町議会会議規則第14条第3項の規定により提出します。

別紙をお願いいたします。

義務教育費国庫負担制度を拡充し、教職員定数の改善を求める意見書。

本文については、省略いたします。

記。

1、教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、義務教育費国庫負担制度を拡充し、教職員定数の改善を推進すること。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出いたします。

令和7年6月20日。

群馬県甘楽郡下仁田町議会 議長 佐藤博。

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、文部科学大臣あてでございます。

以上でございます。よろしくお願いいたします。

○議長 佐藤博 朗読が終わりましたので、本案に対する質疑に入ります。

質疑はございませんか。

(「なし」の声あり)

○議長 佐藤博 質疑がないようですので、質疑を終結して討論に入ります。

討論はございませんか。

(「なし」の声あり)

○議長 佐藤博 討論ないものと認め、討論を終結して採決いたします。

議案第37号を、原案のとおり決することに賛成の方の挙手を求めます。

(挙手全員)

○議長 佐藤博 挙手全員です。よって、議案第37号は、原案のとおり可決されました。

○議長 佐藤博 次に、日程第5、閉会中の継続調査の申出書についてを議題といたします。

総務・社会経済常任委員長並びに議会運営委員長から、会議規則第75条の規定により、お手元に配付しましたとおり閉会中の継続調査の申出がありました。

お諮りいたします。

各委員長からの申出のとおり、閉会中の継続調査とすることにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長 佐藤博 異議なしと認めます。よって、各委員長からの申出のとおり、閉会中の継続調査とすることに決定いたしました。

以上で、本定例会に付議された案件の審議は全部終了いたしました。

お諮りいたします。

会議規則第45条の規定により、字句等の整理につきましては議長に一任願いたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長 佐藤博 異議なしと認めます。よって、字句等の整理につきましては、議長に一任願います。

これをもちまして、令和7年第2回下仁田町議会定例会を閉会いたします。大変ご苦労さまでした。

閉 会

令和7年6月20日 午前10時13分

以上は、会議の経過を記載したものである。その内容に相違ないことを証するため、地方自治法第123条第2項の規定により、ここに署名する。

議 長 佐 藤 博

署名議員 小井土 光 弘

署名議員 大 手 博 幸
